



平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東 福

上場会社名 トラストホールディングス株式会社
コード番号 3286 URL <http://www.trust-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 靖司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 矢羽田 弘

TEL 092-437-8944

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第1四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	4,277	—	556	—	519	—	300	—
25年6月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年6月期第1四半期 300百万円 (—%) 25年6月期第1四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	63.49	62.83
25年6月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、平成25年7月1日に単独株式移転により設立されたため、前期比較は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第1四半期	9,760	1,331	13.6	281.61
25年6月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 1,331百万円 25年6月期 1百万円

(注) 当社は、平成25年7月1日に単独株式移転により設立されたため、前期比較は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期(予想)	—	8.20	—	8.20	16.40

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、平成25年7月1日に単独株式移転により設立されたため、前期比較は記載しておりません。

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	—	820	—	700	—	290	—	56.20

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、平成25年7月1日に単独株式移転により設立されたため、前期比較は記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期1Q	5,160,000 株	25年6月期	— 株
② 期末自己株式数	26年6月期1Q	433,000 株	25年6月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期1Q	4,727,000 株	25年6月期1Q	— 株

(注1) 期末自己株式数は、株式付与ESOP信託が所有する当社株式が含まれております。

(注2) 当社は、平成25年7月1日に単独株式移転により設立されたため、前期比較は記載しておりません。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、平成25年7月1日に単独株式移転によりトラストパーク株式会社の完全親会社として設立されましたが、連結範囲に実質的な変更はないため、前年同四半期及び前連結会計年度末と比較を行っている項目については、それぞれトラストパーク株式会社の平成25年6月期第1四半期連結累計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び平成25年6月期連結会計年度末（平成25年6月30日）と比較しております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済政策や大胆な金融政策などを背景として、一部では企業業績の向上や消費動向の改善など、着実に景気回復の兆しが見られてきております。しかし、不安定な世界経済等の影響をうけ、先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは主力の駐車場事業において、引き続き新規駐車場の開発に注力、不動産等事業におきましては、新築分譲マンションの販売に注力いたしました。

以上の結果、売上高は4,277,502千円（前年同期比173.7%増）、営業利益556,202千円（前年同期は24,146千円の営業損失）、経常利益519,427千円（前年同期は67,685千円の経常損失）、四半期純利益は300,129千円（前年同期は94,032千円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①駐車場事業

建築着工等に伴う駐車場賃貸借契約の終了が増加しつつある状況の中、営業員を増員し、新規駐車場の開発に注力するとともに、既存駐車場の収益力向上のため料金改定、カード会員獲得、地代交渉、低採算駐車場の閉鎖等を積極的に行ってまいりました。その一方、営業人員を増強させたこと等により人件費を中心とする経費は増加しました。

以上の結果、売上高は1,455,666千円（前年同期比0.4%増）、営業利益48,384千円（同24.6%減）となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末の駐車場数は666ヶ所（前年同期より33ヶ所増、前連結会計年度末より23ヶ所増）、車室数は23,441車室（前年同期より1,030車室減、前連結会計年度末より140車室増）となっております。

車室数が前年同期より減少している要因は、前連結会計年度より、建築着工等に伴い比較的規模の大きい駐車場の閉鎖が複数発生したこと等によるものです。

②不動産等事業

平成25年8月に新築分譲マンション「トラスト新宮中央ネクサージュ（福岡県糟屋郡新宮町）」が竣工、113戸の引渡しを行いました。

また、前連結会計年度末にて残1戸となっております「トラストネクサス木町ウイングレジデンス（北九州市小倉北区）」の引渡しを実施、全戸完売となったほか、残6戸となっていた「トラスト八女カルディオ（福岡県八女市）」5戸の引渡しも行っております。

以上の結果、売上高2,795,254千円（前年同期は91,544千円の売上高）、営業利益509,566千円（前年同期は80,819千円の営業損失）となりました。

なお、「トラスト八女カルディオ」の残1戸につきましては、平成25年10月に引渡しを実施、全戸完売済であります。

③その他事業

その他事業につきましては、平成23年7月より開始したJR博多駅前における大型ビジョン「トラストビジョン」の運営及び平成23年8月より本格参入した警備事業において順調に契約を確保してまいりました。その結果、売上高26,581千円（前年同期比23.5%増）、営業損失8,011千円（前年同期は8,254千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比較して78,163千円増加し、4,961,678千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加984,477千円、販売用不動産の減少61,381千円、仕掛販売用不動産の減少765,148千円等によるものであります。固定資産は前連結会計年度末と比較して377,997千円増加し、4,798,724千円となりました。これは主に、建物及び構築物の増加30,834千円、土地の増加324,256千円、償却によりのれんが13,892千円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は9,760,403千円となり、前連結会計年度末に比べ、456,161千円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比較して606,747千円増加し、4,758,050千円となりました。これは主に、買掛金の増加487,306千円、短期借入金の増加400,000千円、1年内返済予定の長期借入金の減少172,767千円等によるものであります。固定負債は前連結会計年度末と比較して410,382千円減少し、3,671,136千円となりました。これは主に、長期借入金の減少422,006千円等によるものであります。

この結果、負債合計は8,429,187千円となり、前連結会計年度末に比べ196,365千円増加しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して259,796千円増加し、1,331,216千円となりました。これは主に、配当金の支払40,467千円、四半期純利益の計上300,129千円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は13.6%（前連結会計年度末は11.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月期の通期の連結業績予想につきましては、平成25年8月8日に公表いたしました「平成26年6月期の連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」における連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当社は、平成25年7月1日に単独株式移転により、トラストパーク株式会社の完全親会社として設立されております。さらに、平成25年9月27日に現物配当により、トラストネットワーク株式会社及びタウンパトロール株式会社の2社が当社の完全子会社となっておりますが、連結の範囲に実質的な変更はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間
 (平成25年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	2,637,000
受取手形及び売掛金	117,748
有価証券	2,040
販売用不動産	288,805
仕掛販売用不動産	1,488,173
原材料及び貯蔵品	13,122
その他	416,666
貸倒引当金	△1,878
流動資産合計	4,961,678
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物（純額）	1,014,230
土地	2,578,984
その他（純額）	479,557
有形固定資産合計	4,072,772
無形固定資産	
のれん	184,789
その他	121,611
無形固定資産合計	306,401
投資その他の資産	
その他	421,798
貸倒引当金	△2,247
投資その他の資産合計	419,551
固定資産合計	4,798,724
資産合計	9,760,403

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間
(平成25年9月30日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	924,440
短期借入金	1,434,000
1年内返済予定の長期借入金	1,312,524
未払法人税等	203,458
賞与引当金	5,900
役員賞与引当金	1,200
ポイント引当金	22,138
資産除去債務	1,903
その他	852,485
流動負債合計	4,758,050
固定負債	
長期借入金	3,121,646
退職給付引当金	32,282
資産除去債務	27,406
その他	489,802
固定負債合計	3,671,136
負債合計	8,429,187
純資産の部	
株主資本	
資本金	418,561
資本剰余金	260,118
利益剰余金	863,435
自己株式	△210,840
株主資本合計	1,331,273
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△56
その他の包括利益累計額合計	△56
純資産合計	1,331,216
負債純資産合計	9,760,403

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	4,277,502
売上原価	3,186,817
売上総利益	1,090,685
販売費及び一般管理費	534,482
営業利益	556,202
営業外収益	
受取利息	271
受取配当金	1
受取手数料	4,000
投資有価証券売却益	1,021
その他	423
営業外収益合計	5,717
営業外費用	
支払利息	30,466
その他	12,026
営業外費用合計	42,492
経常利益	519,427
特別利益	
固定資産売却益	107
特別利益合計	107
特別損失	
減損損失	976
特別損失合計	976
税金等調整前四半期純利益	518,557
法人税、住民税及び事業税	199,612
法人税等調整額	18,816
法人税等合計	218,428
少数株主損益調整前四半期純利益	300,129
四半期純利益	300,129

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	300,129
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	134
その他の包括利益合計	134
四半期包括利益	300,263
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	300,263
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているのもであります。

当社グループでは持株会社体制の下、駐車場の運営及び駐車場の管理受託に関する業務を主とした「駐車場事業」と、マンション等の開発業務や不動産賃貸・仲介業務を主とした「不動産等事業」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	駐車場 事業	不動産等 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	1,455,666	2,795,254	4,250,361	26,581	4,277,502	—	4,277,502
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	201	3,444	3,645	9,117	12,762	(12,762)	—
計	1,455,868	2,798,698	4,254,566	35,698	4,290,265	(12,762)	4,277,502
セグメント利益 又は損失(△)	48,384	509,566	557,951	△8,011	549,939	6,263	556,202

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告事業、警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去44,790千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△38,841千円及び棚卸資産等の調整額314千円が含まれております。全社費用の主なものは、当社(持株会社)運営に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。